



SAP Ariba 

# 機能の概要

## Create procurement workspace API

Kevin Cheng、SAP Ariba

一般提供予定: 2020 年 11 月

CONFIDENTIAL

# 機能の概要

## 説明: Create Procurement Workspace API

導入の難易度  
対象エリア

やや複雑  
グローバル

### 今までの課題

SAP Ariba Sourcing の購買ワークスペース機能を SAP Ariba Buying and Invoicing の Guided Buying と連携する新しい機能により、ユーザーは Guided Buying 内で複雑な購買活動を開始したり、購買取引をリンクしたりすることができるようになります。

ただし、お客様がプロジェクトの作成および管理にほかのアプリケーションを使用している場合は、この新しい機能によるメリットを得ることができません。SAP Ariba では、こうしたお客様がこの新しい機能を利用できるようにするため、「Import Procurement Workspace」というパブリック API をリリースしました。

### 対象ソリューション

- SAP Ariba Buying (Guided Buying 機能あり)
- SAP Ariba Buying and Invoicing (Guided Buying 機能あり)
- SAP Ariba Sourcing

### SAP Ariba で問題解決

「Import Procurement Workspace」という API を呼び出して、外部アプリケーションの既存のプロジェクトデータを、Guided Buying で作成された購買ワークスペースプロジェクトにインポートすることができます。

この API を使用して作成される購買ワークスペースプロジェクトは、Guided Buying の UI を使用して作成されるプロジェクトと同じです。ユーザーは、プロジェクト概要を確認したり支出を追跡したりできるほか、購買取引（ドキュメント）を作成してインポートしたプロジェクトにリンクすることもできます。

この API では、外部アプリケーションからインポートしたプロジェクトデータを変更/更新することはできません。

### 関連情報

- この機能は、該当ソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的にオンになっており、すぐに使用できます
- この API には、以下のエンドポイントが含まれています。  
POST /procurementWorkspaces (Guided Buying の新規購買ワークスペースプロジェクト作成用)
- この API でサポートされているドキュメントの種類は、購買ワークスペースプロジェクトです。

### 主なメリット

この API の機能を使用することで、会社としても個人ユーザーとしても、Guided Buying から購買ワークスペースを開始することによるメリットを得られるようになります。お客様および各ユーザーが得られるメリットは以下のとおりです。

- 最新の機能およびリリースを導入することにより、ソリューションの採用が促進されます。
- 複雑な購買要件がある既存のプロジェクトを既存の SAP Ariba Procurement ソリューションに移行することにより、可視性の向上、支出の追跡、複雑な購買活動の管理、内部関係者とのコラボレーションなどが可能になります。

### 前提条件と制限事項

- この機能に関連する API へのアクセス権を依頼するには、SAP Ariba Developer Portal にアクセスする必要があります。詳細については、*SAP Ariba Developer Portal* の [ヘルプ] セクションで「API の使用を開始する手順」を参照してください。
- この API に対して行われたクエリはすべて、OAuth 認証によって認証される必要があります。詳細については、*SAP Ariba Developer Portal* の [ヘルプ] セクションで「API の使用を開始する手順」を参照してください。
- Guided Buying を、購買ワークスペースプロジェクトがサポートされるように設定しておく必要があります。